

兼業依頼状・兼業承認申請書

平成 年 月 日

国立大学法人金沢大学長 殿

下記により、貴学職員に兼業等を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。

機関等名称

代 表 者 _____ ㊟

①機関等の種類	営利企業（事業内容： _____ ）
②機関等所在地・事務担当	住所：〒 _____ 担当者所属・氏名： _____ MAIL： _____ TEL： _____ - _____ FAX： _____ - _____
③兼業等依頼職員	所 属 _____ 職 名 _____ 氏 名 _____
④依頼する役職名	<input type="checkbox"/> 非常勤講師 <input type="checkbox"/> 非常勤医師 <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____ ）
⑤報 酬	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 月収 <input type="checkbox"/> 年収 <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 1時間 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） _____ 円 <input type="checkbox"/> 無（旅費等実費のみの場合も含む。）
⑥職務の形態	<input type="checkbox"/> 毎週 _____ 曜日 <input type="checkbox"/> 毎月 _____ 回 <input type="checkbox"/> 年 _____ 回 <input type="checkbox"/> 期間中 _____ 回 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） 1回当たり _____ 時間 _____ 分（ 時 _____ 分～ 時 _____ 分）
⑦兼業先の職務内容	<input type="checkbox"/> 「 _____ 」の講義を行う。 <input type="checkbox"/> 「 _____ 」の診療を行う。 <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____ ）
⑧兼業予定期間	<input type="checkbox"/> 兼業承認日から _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで <input type="checkbox"/> 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで
⑨本依頼状に対する金沢大学からの回答文書 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 要（返信用封筒を添付してください。）	
⑩上記兼業等依頼について外部から開示請求があった場合、開示して差し支えあるものにチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 法人名（代表者・事業内容を含む） <input type="checkbox"/> 役職名 <input type="checkbox"/> 職務内容	

※兼業従事者記入欄

上記兼業について、国立大学法人金沢大学職員兼業規程により、所定労働時間外で従事したいので、承認を申請します。

また、上記兼業について、次のとおり申告します。

・ 兼業内容が、金沢大学在職期間中の発明に関わるもので（ある/ない）。

「ある」と答えた場合は、以下を記入願います。

① 金沢大学イノベーション創成センター（法人化前は金沢大学長）へ届け出ている発明の名称は、次のとおりである。（発明届の発明の名称： _____ ）

② ①の発明は、（職務発明と認定され金沢大学から出願する/職務発明とされたが金沢大学から出願しない/職務発明でない）とされた。

③ 兼業先が、金沢大学から出願された特許等の実施許諾先で（ある/ない）。

平成 年 月 日

ふりがな

氏 名 _____

㊟ 生年月日 昭和 年 月 日生

上記の兼業を承認する。

平成 年 月 日

国立大学法人金沢大学長 山 崎 光 悦

（公 印 省 略）

兼業承認番号 _____

兼業等の依頼状に係る記入上の注意事項

- 1 最上段には、依頼日付・機関等名称・代表者の名前を記入願います。
なお、機関等名称と兼業従事先の名称が異なる場合、機関等名称の下に括弧書きで名称を記入願います。また、公印等を省略される場合、㊦の下にその旨記載願います。
- 2 ①欄は、事業内容を記入願います。
(例) 営利企業(事業内容: ○○の製造及び販売、△△の研究開発等)
- 3 ②欄は、貴機関の所在地、担当者所属・氏名、電話番号、FAX 番号及びメールアドレスを記入願います。
- 4 ③欄は、兼業等を依頼したい教職員の氏名、所属部局等及び職名を記入願います。
- 5 ④欄は、依頼予定の本学教職員が行う兼業等の役職名をチェックしてください。
なお、その他については職名を具体的に記入願います。
(例) その他(具体的に: △△△△△委員会委員、理事等)
- 6 ⑤欄は、報酬の有無をチェックし、有の場合、その形態をチェックするとともに、その金額(予定でもかまいません。)を具体的に記入願います。
- 7 ⑥欄は、依頼される職務の形態に応じ、選択の上回数及び従事時間を記入願います。なお、不定期の場合は、概ね予想される回数及び1回当たりの時間数を記入願います。
- 8 ⑦欄は、非常勤講師の場合は、具体的な講義名を記入願います。非常勤医師の場合は、具体的な診療科名を記入願います。その他の場合は、具体的な業務内容を記入願います。
(例) 非常勤講師 「環境学」の講義を行う。
非常勤医師 「小児科」の診療を行う。
委員会委員等 その他(具体的に: △△△△△委員会に出席し、指導・助言を行う。)
- 9 ⑧欄は、依頼する期間の始期及び終期を記入願います。なお、貴機関からの依頼が遅れた場合は、その始期を本学承認日とさせていただく場合がありますので、あらかじめ了承願います。また、予定期間が1年を超える場合、必ず任期が明記された規程等を添付くださいますようお願いいたします。
- 10 ⑨欄は、依頼状に対する金沢大学からの回答の要・不要について記入願います。記入がない場合は、不要と判断させていただきます。
- 11 ⑩欄は、本学教職員の兼業等に対する外部からの開示請求があった場合、開示に差し支えのある項目があれば、チェック願います。
- 12 太枠外は、本学使用欄ですので記入不要です。

※兼業従事者記入欄に係る記入上の注意事項

- 1 兼業先で、金沢大学在職期間中の研究活動に関連のある発明が生じた場合は、金沢大学イノベーション創成センターへ御連絡ください。
- 2 金沢大学の特許等を兼業先が利用するおそれがある場合は、金沢大学イノベーション創成センターへ御連絡ください。
- 3 兼業先で、金沢大学での特許等の内容の公表には、十分留意してください。